

村長報告

平成三十一年度 施政方針発表

三月五日から八日までの議会定例会三月会議において、新年度の施政方針を発表し、予算、主要事業の考え方をご審議いただきました。

その結果、一般会計および四特別会計ともに可決され、その内容は広報四月号に掲載しております。

政府は「景気は穏やかに回復している」としていますが、その実感はありません。

村としては今後も、少子高齢化、人口減少問題（三月一日で昨年と比較し百四十七人減）に立ち向かいながら、「夢がある、生きがいを感じる、住んでよかったです長生村」づくりを続けます。

写真は昨年度から三年計画で進めている、中央公民館の建て替えとなる（仮称）長生村交流センターの外観イメージ図と八積駅南口駅前広場のラウンドアバウト（環状交差点）の施工例（宮城県大崎市鹿島台駅前）です。

（仮称）長生村交流センター外観イメージ図



交流センターは、すでに内部の部屋の配置について公民館利用者や各団体との検討も終わり、世代間交流や生涯学習の拠点としていよいよ建設へと進みます。コンセプトとして、太平洋の波をイメージした屋根と寺子屋風の格式あるその姿は電車からも目を引くことでしょう。

八積駅南口広場は、長年拡幅整備が要望されてきました。今後地権者関係者皆様のご理解をいただきながら、ラウンドアバウトという形状で整備いたします。

ラウンドアバウト（環状交差点）施工例



施工例は、ちょうど長生郵便局前から駅前広場を見た感じですが、八積駅はこんなに立派にはできません。念のため。

いづれにしても、ここに行き着くまでに多くの村民、県や専門委員、そして議会からもたくさん良いアドバイスをいただきました。本当にありがとうございます。

今後も、「聞く耳」と「見通す目」を大事に村政運営に当たってまいります。

特別会計の誤記

事項	正	誤
国民健康保険	17億6030万円	17億6000万円
公共下水道	8億9890万円	8億9800万円
	4.8%増	4.82%増
介護保険	11億210万円	11億100万円
	2.9%減	3.0%減
後期高齢者医療	1億6550万円	1億6500万円
一般会計と特別会計の合計	97億3980万円	97億3800万円

〇〇通信に誤記報道がありました

十二月126号3ページ「八積駅南口改良の案を議会に説明」の記事中、「ラウンドアバウト」を「ラウンドアップ（除草剤です）」に

・三月一日号外1ページ②「村より平成三十一年度予算案の説明」の記事中（表を参照）

考え方の違いや批判はあえて受けませんが、言葉や数字の間違ひは私の発表の間違ひと思われ、特に金額の違ひは「二円でも村民の血税」と主張する議員にしてはアバウトすぎます。